



K S U

コロナ禍における学びに関する調査

九州産業大学 大学改革推進本部 IR推進室



ZOKEI



コロナ禍における学びに関する調査

1. 調査の目的・実施方法、回答状況等

1. 目的

コロナ禍で実施した授業(対面/遠隔を問わず)の現状と課題の把握及び今後の本学における教育改善を図ること。

2. 調査対象

学部生、短期大学部生

3. 実施期間

令和3年12月6日(月)～令和4年1月17日(月)

4. 実施方法

(1)使用ツール:Microsoft Formsを利用したアンケート

(2)所要時間 :約10分

5. 回答状況

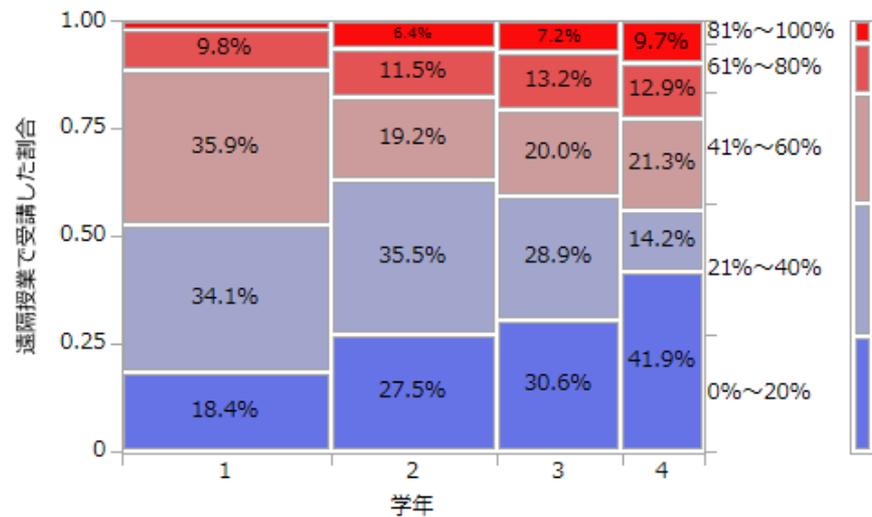
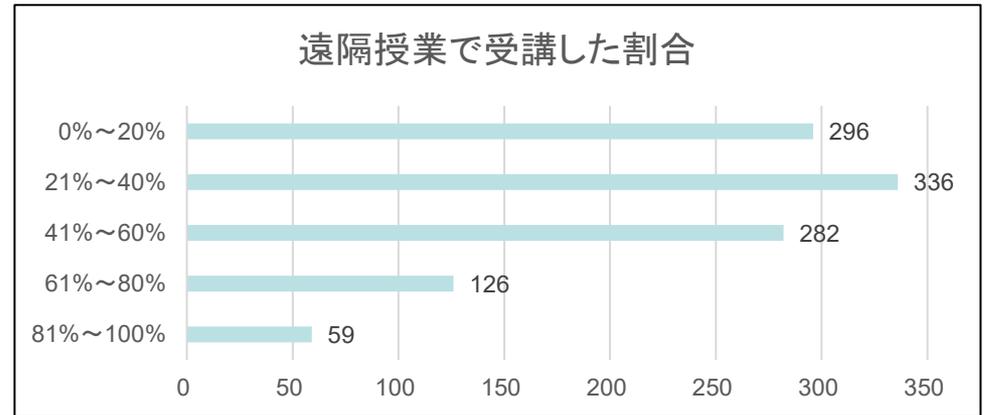
1,102名/10,179名(回答率:10.8%)

コロナ禍における学びに関する調査

2. 集計結果

■ 遠隔授業で受講した割合

遠隔授業で受講した割合	回答	割合
0%~20%	296	26.9%
21%~40%	336	30.6%
41%~60%	282	25.7%
61%~80%	126	11.5%
81%~100%	59	5.4%
合計	1,099	



- ・全体として遠隔授業と対面授業の受講割合は半々程度である。
- ・学年進行とともにやや二極化している。

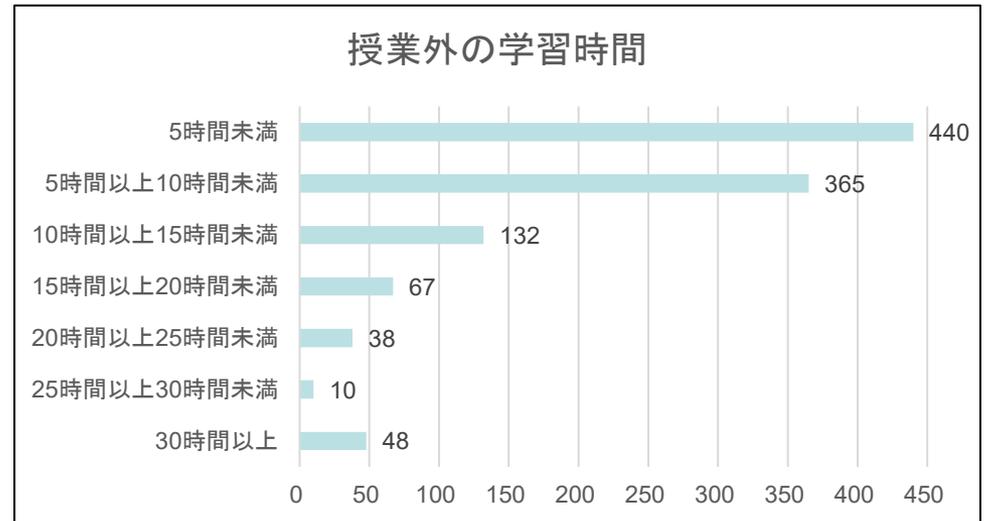
コロナ禍における学びに関する調査

2. 集計結果

■ 授業時間外の学習時間

・後学期の典型的な1週間を想定するように尋ねた。

授業外の学習時間	回答	割合
5時間未満	440	40.0%
5時間以上10時間未満	365	33.2%
10時間以上15時間未満	132	12.0%
15時間以上20時間未満	67	6.1%
20時間以上25時間未満	38	3.5%
25時間以上30時間未満	10	0.9%
30時間以上	48	4.4%
合計	1,100	



・4割の学生が1週間の学習時間が5時間未満と回答した。

コロナ禍における学びに関する調査

2. 集計結果

■ 学習経験

- ・授業形態を問わず、経験した内容を尋ねた。

学習経験	回答数	平均	標準偏差	中央値
定期的な提出課題	1077	4.6	0.8	5
学生の質問に対する教員の回答	1078	4.0	1.1	4
振り返りや課題に対する教員からのフィードバック	1082	4.0	1.1	4
授業中の教員からの問いかけ	1080	3.7	1.2	4
プレゼンテーションの作成・発表	1083	3.6	1.5	4
学期途中での到達度の確認	1077	3.5	1.2	4
自主的・積極的に調査や演習を行った	1078	3.4	1.3	4
学生同士のディスカッション	1098	3.3	1.3	4
予習を前提に演習を中心に行う反転授業	1072	3.0	1.3	3
ICTツールを活用した授業（単なる遠隔配信は含みません）	1082	2.8	1.3	3

- ・5段階の回答を数値化（「経験していない」=1～「経験した」=5）
- ・課題提出は誰もが多く経験が、反転授業や配信以外のICTツールを活用した授業の経験は少ない印象。
- ・それ以外は多少ばらつくが、大多数の学生が多様な経験（中央値が4）

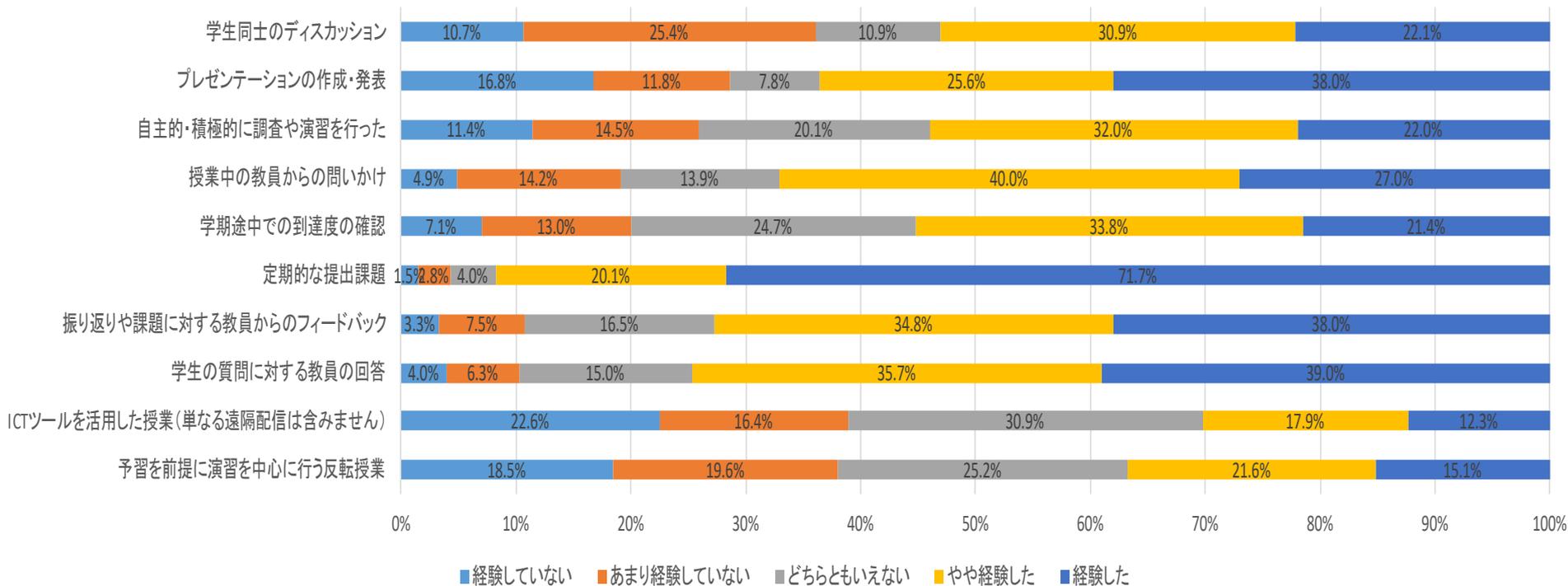
コロナ禍における学びに関する調査

2. 集計結果

■ 学習経験

・全体の集計結果は以下のとおり。

学習経験



コロナ禍における学びに関する調査

2. 集計結果

■ 遠隔授業で困ったこと

- ・実際に遠隔授業受けて、困ったことを尋ねた。

遠隔授業で困ったこと	回答数	とても困った	やや困った	あまり困らなかった	全く困らなかった	合計
学内のネット環境が不十分だった	1064	10.1%	27.1%	27.3%	35.6%	100.0%
学内の遠隔授業受講用のスペースが足りなかった	1068	8.8%	21.5%	26.1%	43.5%	100.0%
自宅のネット環境が不十分だった	1073	5.3%	17.7%	27.0%	50.0%	100.0%
Moodleの使い方が分からなかった	1064	4.6%	17.9%	22.0%	55.6%	100.0%
各授業特有のICTツールの使い方が分からなかった	1061	3.5%	16.9%	32.7%	46.9%	100.0%
Office365の使い方が分からなかった	1070	2.0%	11.1%	23.9%	63.0%	100.0%
PCの一般的操作法が分からなかった	1068	1.8%	10.0%	27.4%	60.8%	100.0%
K'sLifeの使い方が分からなかった	1067	0.9%	4.7%	18.8%	75.5%	100.0%

- ・全体としては困らなかったとの回答が多かった。
- ・3～4割の学生は学内ネット環境や遠隔授業受講用のスペースに困っていた。
- ・2割程度の学生はMoodleや各授業特有のICTツールの使い方に困ったとの回答であったが、本当はもっと多い学生が困っていると想定される。

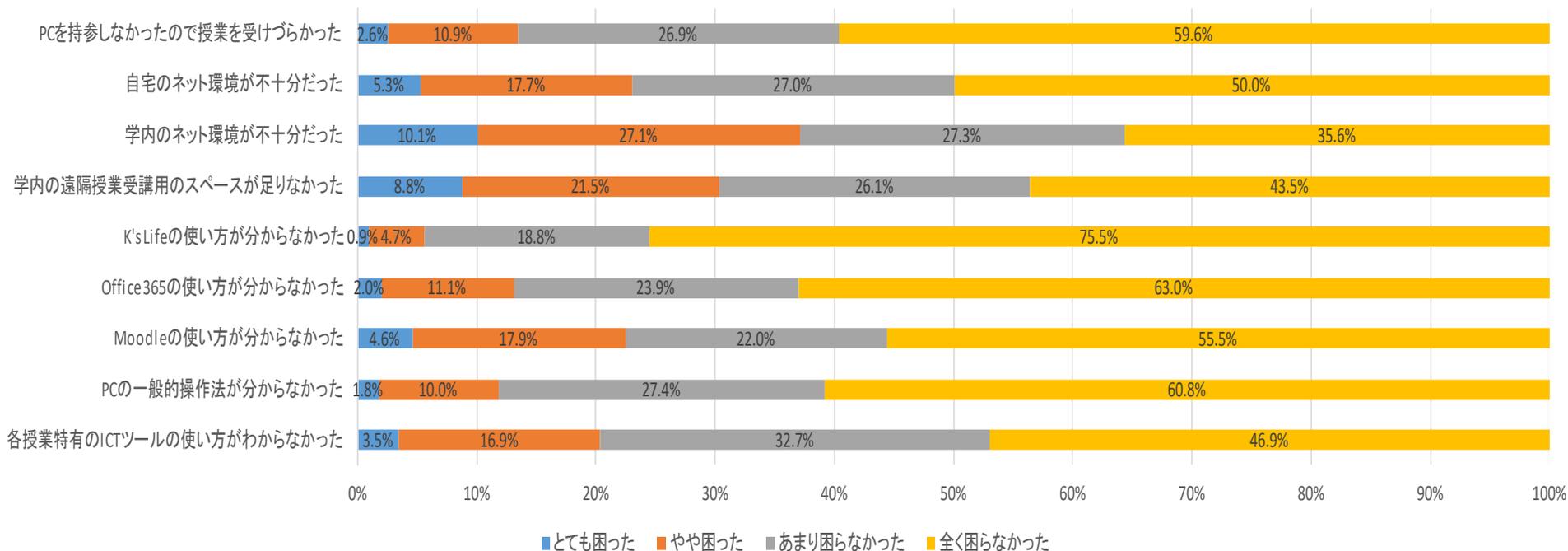
コロナ禍における学びに関する調査

2. 集計結果

■ 遠隔授業で困ったこと

- ・全体の集計結果は以下のとおり。

遠隔授業で困ったこと



コロナ禍における学びに関する調査

2. 集計結果

■授業の受け方

- ・授業を受ける際に行っていたことを尋ねた。

授業の受け方	回答数	いつもそ うした	大体そ うした	あまりし なかつた	全くしな かつた	合計
遠隔の場合はスマホではなくPCで受講した	1072	47.0%	29.0%	15.0%	9.0%	100.0%
事前課題がある授業はきちんとなしてから受講した	1092	38.0%	52.0%	9.0%	1.0%	100.0%
遠隔授業は（ネットサーフィン、ゲーム、雑談等をせず）集中して受講した	1068	37.0%	49.0%	11.0%	2.0%	100.0%
印刷用にウェブ配信された資料は印刷して読んだ	1075	23.0%	46.0%	23.0%	8.0%	100.0%
Zoom等ではカメラオフの指示がない限り顔を出して受講した	1073	18.0%	25.0%	25.0%	32.0%	100.0%
対面(教室)か遠隔か選べる場合は対面で受講した	1069	15.0%	31.0%	33.0%	20.0%	100.0%

- ・多くの学生は、事前課題は済ませたうえで、遠隔授業ならPCで受講するなど、比較的真面目な態度で受講していた。
- ・対面授業(教室)か遠隔授業で受講するかは好みによって分かれる。

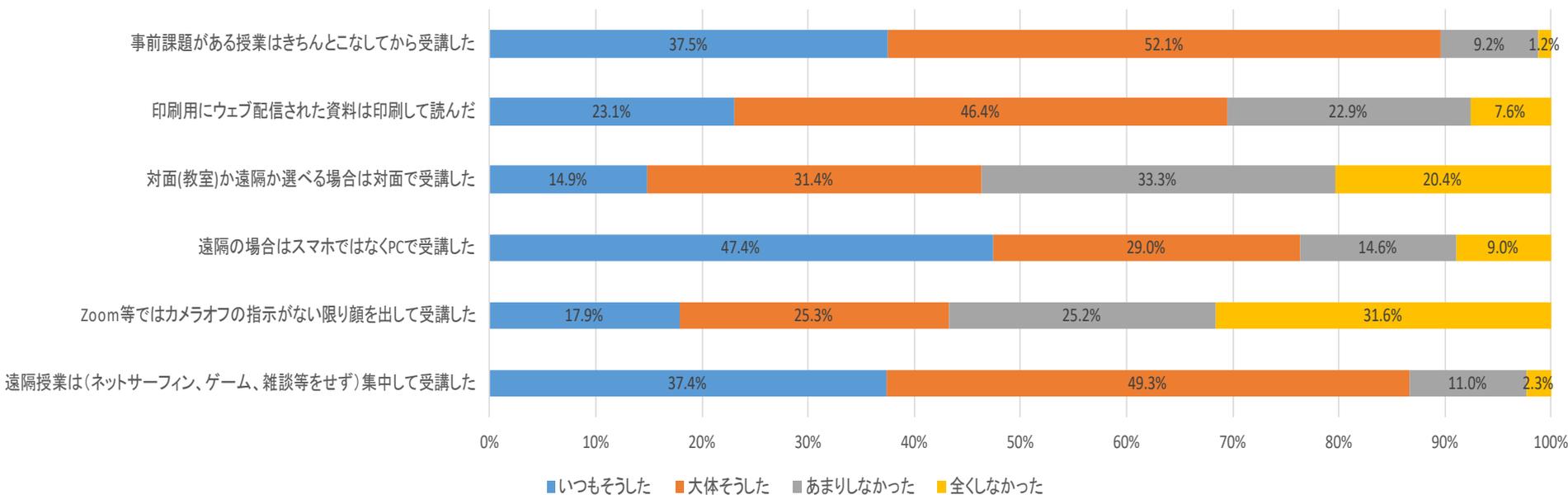
コロナ禍における学びに関する調査

2. 集計結果

■ 授業の受け方

- ・全体の集計結果は以下のとおり。

授業の受け方



コロナ禍における学びに関する調査

2. 集計結果

■ 授業形態によるメリット・デメリット

授業形態によるメリット	回答数	対面授業	遠隔授業（リアルタイム）	遠隔授業（オンデマンド）	遠隔授業（課題提示）	合計
授業内容について他の受講生と話しやすい	1063	81.5%	8.5%	6.4%	3.6%	100.0%
大学レベルの教育を受けていると実感する	1071	74.3%	9.9%	10.9%	5.0%	100.0%
勉強する意欲が湧きやすい	1073	62.3%	9.4%	17.3%	11.0%	100.0%
教員に質問しやすい	1064	60.6%	24.2%	11.1%	4.1%	100.0%
教員からの指示を確認しやすい	1073	60.0%	12.5%	16.7%	10.8%	100.0%
集中して授業を受けることができる	1070	58.5%	11.7%	21.5%	8.3%	100.0%
学んだ内容が最も定着しやすい	1066	57.5%	6.8%	25.6%	10.2%	100.0%
授業内容を理解しやすい	1070	53.0%	10.6%	30.9%	5.6%	100.0%
学習を促す教員の工夫が感じられる	1066	49.7%	18.6%	23.0%	8.7%	100.0%
最も効率的に学ぶことができる	1070	39.9%	11.1%	39.0%	10.1%	100.0%
予習復習に取り組みやすい	1087	31.4%	12.0%	37.9%	18.7%	100.0%
ストレスなく受講できる	1067	28.2%	11.5%	44.4%	16.0%	100.0%
自分のペースで学習ができる	1071	9.2%	6.5%	65.2%	19.2%	100.0%

- ・数値は「最も当てはまる授業形態」と回答した割合である。
- ・多くの面で対面授業の利点を見出す学生が多いが、オンデマンドに限っては遠隔授業に利点を見出す学生も多い。
- ・リアルタイムや課題提示の遠隔授業は不人気である。

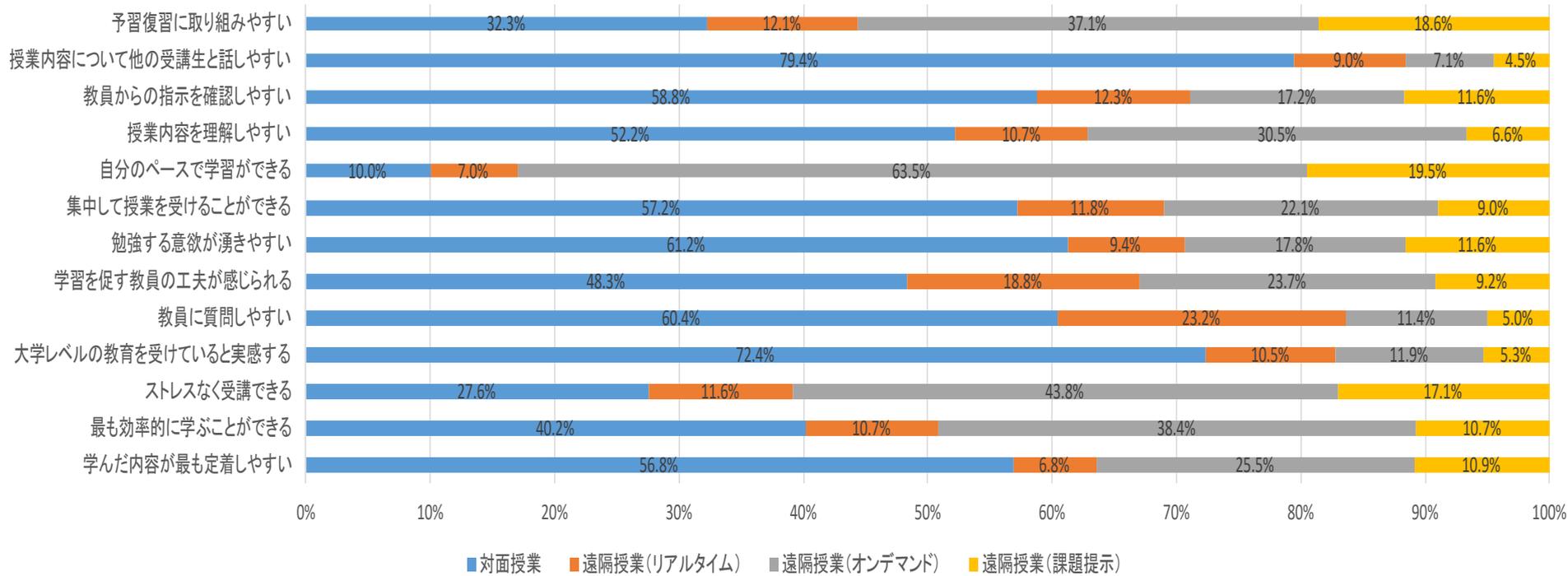
コロナ禍における学びに関する調査

2. 集計結果

■ 授業形態によるメリット・デメリット

・全体の集計結果は以下のとおり。

授業形態によるメリット・デメリット



コロナ禍における学びに関する調査

2. 集計結果

■ 授業形態別満足度

授業形態		N	平均	標準偏差
講義科目満足度	対面授業	1044	3.15	0.74
講義科目満足度	遠隔授業（リアルタイム）	990	2.94	0.79
講義科目満足度	遠隔授業（オンデマンド）	949	3.23	0.74
講義科目満足度	遠隔授業（課題提示）	926	3.02	0.83
演習科目満足度	対面授業	972	3.39	0.72
演習科目満足度	遠隔授業（リアルタイム）	726	3.08	0.77
演習科目満足度	遠隔授業（オンデマンド）	595	3.14	0.77
演習科目満足度	遠隔授業（課題提示）	637	3.08	0.80
語学科目満足度	対面授業	800	3.19	0.83
語学科目満足度	遠隔授業（リアルタイム）	728	3.07	0.84
語学科目満足度	遠隔授業（オンデマンド）	488	3.11	0.82
語学科目満足度	遠隔授業（課題提示）	550	3.08	0.83
実験・実習・実技科目満足度	対面授業	500	3.54	0.69
実験・実習・実技科目満足度	遠隔授業（リアルタイム）	320	2.97	0.92
実験・実習・実技科目満足度	遠隔授業（オンデマンド）	307	2.99	0.94
実験・実習・実技科目満足度	遠隔授業（課題提示）	347	3.01	0.89

- ・講義科目はオンデマンドに満足
- ・対面授業にも満足

- ・演習科目は対面授業に満足

- ・語学科目は敢えて言えば対面授業に満足

- ・実験・実習・実技は対面授業に満足

・履修してない」を除いた4段階の回答を数値化
（「かなり満足」=4～「かなり不満」=1）

コロナ禍における学びに関する調査

2. 集計結果

■ 授業形態別理解度

授業形態		N	平均	標準偏差
講義科目理解度	対面授業	1023	3.31	0.66
講義科目理解度	(リアルタイム)	943	3.05	0.68
講義科目理解度	遠隔授業 (オンデマンド)	904	3.17	0.73
講義科目理解度	遠隔授業 (課題提示)	847	3.00	0.75
演習科目理解度	対面授業	932	3.48	0.65
演習科目理解度	(リアルタイム)	680	3.23	0.72
演習科目理解度	遠隔授業 (オンデマンド)	531	3.19	0.73
演習科目理解度	遠隔授業 (課題提示)	566	3.15	0.75
語学科目理解度	対面授業	779	3.34	0.69
語学科目理解度	遠隔授業 (リアルタイム)	708	3.07	0.75
語学科目理解度	遠隔授業 (オンデマンド)	474	3.10	0.74
語学科目理解度	遠隔授業 (課題提示)	515	3.07	0.78
実験・実習・実技科目理解度	対面授業	498	3.57	0.60
実験・実習・実技科目理解度	遠隔授業 (リアルタイム)	334	3.12	0.77
実験・実習・実技科目理解度	遠隔授業 (オンデマンド)	324	3.11	0.80
実験・実習・実技科目理解度	遠隔授業 (課題提示)	348	3.08	0.82

- ・講義科目は対面授業が理解しやすい
- ・オンデマンドも可
- ・演習科目は対面授業が理解しやすい
- ・リアルタイムは次善策としては可
- ・語学科目は対面授業が理解しやすい
- ・語学科目は対面授業が理解しやすい

・履修してない」を除いた4段階の回答を数値化
 (「よく理解できた」=4～「全く理解できなかった」=1)